粉末（ABC）消火器（蓄圧式）

MULTIPURPOSE DRY CHEMICAL FIRE EXTINGUISHER

国家検定合格品

取扱説明書

●説明書は必ず読んでください。
●いつでも読めるところに保管してください。

危険防止について

消火器はすべて国家検定に合格していますが、設置条件の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。
この『取扱説明書』の「危険」「警告」「注意」の事項は必ず守り、身近な防災器具として、いつでも使用できる状態にしておいてください。

ヤマトプロテック株式会社

ビル防災設備　プラント防災設備　避難警報設備　各種消火器

本社	〒108-0071	東京都港区白金台5-17-2 TEL.03-3446-7151（代）・FAX.03-3446-7160
大阪事業所	〒537-0001	大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.06-6976-0701（代）・FAX.06-6976-0802
名古屋支社	〒462-0032	名古屋市北区辻町5-58 TEL.052-914-2381・FAX.052-914-2435
札幌支店	〒065-0027	札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700・FAX.011-780-1701
仙台支店	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町6-1 TEL.022-287-9531・FAX.022-287-9534
さいたま支店	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-68 TEL.048-652-1345・FAX.048-652-1321
横浜支店	〒241-0031	横浜市旭区今宿西町426-1 TEL.045-954-4411・FAX.045-954-4422
静岡支店	〒422-8005	静岡市駿河区池田231-1 TEL.054-263-0119・FAX.054-262-7741
広島支店	〒733-0005	広島市西区三滝町7-4 TEL.082-237-4625・FAX.082-239-3859
松山営業所	〒791-1102	松山市来住町1477-1 TEL.089-956-2101・FAX.089-956-1310
福岡支店	〒812-0893	福岡市博多区那珂5-7-12 TEL.092-411-4224・FAX.092-411-4229

大阪工場・東京工場・中央研究所・東京物流センター・リサイクルセンター

●この商品についてのお問い合わせは、ご購入の販売店または当社ナビダイヤルへ…

お客様相談窓口

ナビダイヤル **0570-080-100** 受付時間：平日9:00～17:00

※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。 1005-1

5 日頃の管理

●試し放射はしないでください。放射後そのまま設置されますと火災の際に使用できません。

●一度放射されたら、ただちに消火薬剤を詰め替えてください。（3を参照）

●定期的に点検し、ゴミやホコリを取り除いてください。

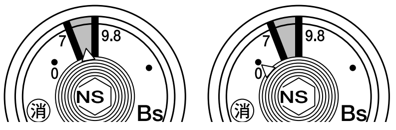
●安全栓がレバー支えを立てた状態で確実にセットされ封がほどこされているかを確認してください。

●封のないもの、封が破れているものは専門の業者による点検が必要です。

●［蓄圧式］ですので、指示圧力計の指針が緑色範囲内にあるか、定期的に点検してください。

指示圧力計（ゲージ）

指針が緑色範囲内［7.0～9.8（×10^{-1}MPa）］にあるか確認してください。



緑色範囲

※圧力が低下していると十分な能力が発揮されず、放射されない場合があります。

●消火器を清掃するときは、ぬるま湯か水でしぼった布（ぞうきんなど）で汚れをふき取ってください。水を直接かけて洗うと、すきまなどに水が入りサビや腐食の原因になることがあります。また、有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）や洗剤は使用しないでください。

●消火器の部品などは、勝手にゆるめたりしないでください。

*一般の住宅には消火器の設置・点検義務はありませんが、自主設置された場合は、5年を目安に専門業者か、当社営業所での点検をおすすめします。また、法的設置義務のあるところでは、消防法に基づく定期点検を受けてください。

放射後の健康被害防止の為の注意事項

●粉末消火薬剤は消火を目的とし、安全性が高く身体への影響は軽微です。
●通常の使用により薬剤を吸引した場合、眼・鼻・喉に違和感を生じることがあります。
●消火薬剤の清掃には十分な換気の元で、吸引及び眼・皮膚等に付着しないようマスク等の保護具を着用してください。
●万一身体に異常を感じる場合は、医師の診断を受けてください。

社団法人 日本消火器工業会

6 ご使用上の注意

消火器は圧力容器です

⚠危険

●サビ・キズ・変形・キャップのゆるみのあるものは、絶対に使用しないでください。容器の破裂等により、重大な人身事故発生の恐れがあります。

⚠警告

●人に向かって絶対に放射しないでください。呼吸困難や危害発生を招く恐れがあります。

8年

●法で定められた点検を定期的に行ってください。ご家庭でも5年を目安に点検を行ってください。製造年から8年の耐用年数を過ぎたものは使用しないでください。

⚠注意

●高温多湿の場所は避けて設置してください。
●床面に直接設置すると、容器のサビの原因となるため、設置台または格納箱を使用してください。

●消火器は初期消火の器具です。消火範囲に限りがあります。
●適応火災は銘板の表示マークでご確認ください。燃焼物によって適・不適があります。

●火元に近すぎるとヤケドの恐れがあります。距離をおいて消火活動をしてください。

●回収された消火器の部材はリサイクルされます。不用になった消火器を処分する場合は、必ず販売店か製造元にご相談ください。

7 快適な環境づくり貢献企業へ

資源問題と密接な関係にある循環型社会の実現は、現代から未来への社会環境を考える時の最重要課題です。ヤマトプロテックでは、ライフサイクルアセスメント（LCA）を中心に据え、リサイクル展開を防災コミュニケーションとも位置づけ、新時代を拓くために防災を通じて貢献したいと考えています。

●全粉末（ABC）消火器にエコマーク付き※

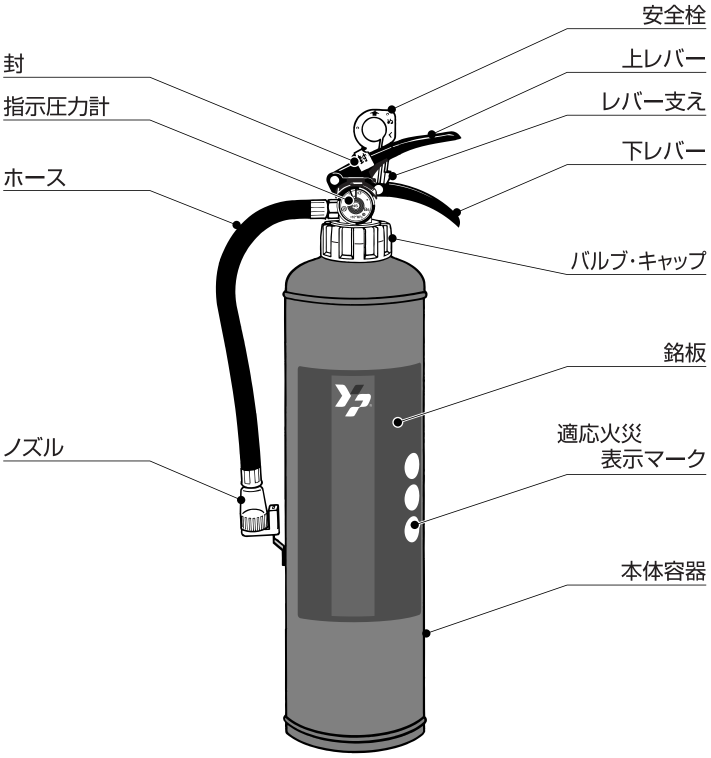
エコマーク付き消火器の生産では、2004年より累計200万本超の実績があります。さらに、環境により良い商品として官庁が定めたグリーン購入法にも適合しています。

※高能力消火器YAX-10は除く。

ちきゅうにやさしい

再生消火薬剤を40%以上使用
回収およびリサイクルシステムを持つ

1 部位名称



2 操作方法

操作上の注意

●レバーを握ったまま安全栓を抜かないでください。固くて抜けにくくなります。

●ホースをしっかり持って消火の操作をしてください。

●3mほど離れ、火の根元をねらいホウキで掃くようにして消火してください。

●一度消えても再発火することがありますので、最後まで消火薬剤を放射してください。

> ストップ機構付きです。レバーを離すと放射が止まりますが、そのまま放置すると圧力が漏れ使用不能となるため、最後まで放射してください。

●ガスが関連した火災では、消火後すみやかに、必ずガスの元栓を閉めてください。

3 消火薬剤、及び詰め替えについて

●消火薬剤に毒性はありません。しかし大量に吸い込むと危険な場合がありますので、ご注意ください。

●消火薬剤が誤って目に入ったときは、絶対にこすらずすみやかに流水で15分以上洗い流し、必ず眼科医の診察を受けてください。

●消火薬剤のかかった食物は食べないでください。

●飛散した消火薬剤をそのまま放置しておくと、薬剤が湿気を帯びてカビが発生したり、金属類を腐食させることがあります。また、電気器具の絶縁を低下させますので、すみやかに清掃してください。

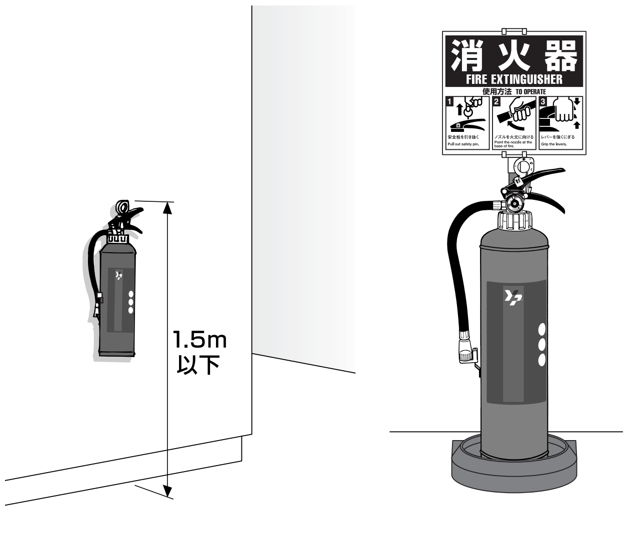
●消火器使用後の薬剤の詰め替えは、お求めになった販売店や当社営業所など専門の有資格者（消防設備士）によって行ってください。

●消火薬剤の詰め替えは、当社製粉末（ABC）消火薬剤※を充てんしてください。

●訓練に使用するなど、何度も詰め替えをする消火器の使用限度は10回です。それ以上詰め替えするときはキャップ、口金のネジ部が傷んで危険なことがあります。お求めになった販売店や当社営業所など専門の有資格者の判断を求めてください。

※高能力消火器YAX-10は、粉末（ABC）消火薬剤（薬第21～3号）を充てんしてください。

4 設置について



●簡単に倒れないようにして、目につきやすい場所の高さ1.5m以下に設置してください。

●地面に直接設置すると、サビやキズが発生したり変形の原因になりますので、設置台または格納箱をご使用ください。壁掛け金具や設置台については、販売店または当社営業所にお問い合わせください。

●消火器の転倒事故や誤放射を防止するために、幼児の手の届かない場所に設置してください。

●重量物の落下などによる強い衝撃が加わらない場所に設置してください。